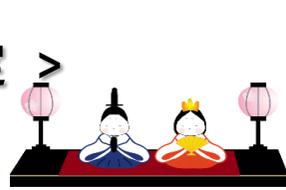


# 3月

## < 行事予定 >



2日(月) 街頭指導 長寿会防犯パトロール  
かがやき集会

3月4日(水)  
～24日(火)

臨時休業

委員会  
懇談会  
清は、ので

25日(水) 春休み(～4月4日)

27日(金) 離任式(午後2:00～予定)

4月3日(金) 入学式準備(新5・6年生)

6日(月) 令和2年度入学式(13名の予定)



### 「第72回 卒業証書授与式」のお知らせ

3月17日(火) 10時～ 於:飯田小体育館

今年度は、男子6名、女子6名、計12名が飯田小学校を巣立っていきます。保護者の皆様はもちろん地域の方々にもご列席頂き、門出を祝って頂きますようお願い申し上げます。受付は9時30分からです。



飯田小ミニ情報誌

# 梅の里



## キャッシュレス時代

校長 吉田 亮



消費税率が一〇パーセントに引き上げられて、五か月余りになります。増税に伴い、キャッシュレス・ポイント還元事業が導入されました。これには期限があり、本年六月までとなります。

この事業により、珠洲のよな田舎でも急速に電子マネー決済が進んでいます。クレジットカードを使わない方や使い勝手のわからない方にとっては、厄介なことでしょう。

電子マネー決済は、現金を扱わないので、直接持ち歩かなくてもいいし、金額の間違いを防ぐことができるという利便性があります。私は、コンビニ利用の際など、ほぼ電子マネー利用になりました。

手元のカードの種類は年々増加し、金融機関のキャッシュカードは五枚、クレジットカード四枚、その外カード類が一〇枚以上はあります。なるべく新規で作らないようにしていたはずなのに、月日が経つにつれ、やたらと増えてしまいました。ふり返れば、高校卒業当時、上京し住まいを

した街で、働いてもいないのに駅前の各銀行全てに口座を開設し、キャッシュカードを持つた時期がありました。数十年を経て、あの頃の状態に戻ったように感じます。

しかしながら、戻れないのは頭の働きであって、この先、徐々に記憶力が低下していく中、何枚ものカードの管理ができるはずがありません。使用頻度や能力に応じて、選別していかねければならないと思っています。

一方、子どもたちにとっては、すでに、現金を扱う手間は省かれてしまった時代から生きていくことになるわけですから、我々のように「便利な時代になった」などという感覚はなく、当たり前前の状態からスタートするわけです。近い将来、わたしが心配するような多種多様なカード管理の煩雑さは解消され、カードそのものが失くなる時代がくるのかもしれない。クレジットカード決済により、多額の借金を抱える若者がいると聞きますが、人工知能の発達で、こういった金銭管

理の問題を解決するシステムも登場するのではないかと思えます。

人々にとって便利なシステムというものは、同時に、犯罪を企てようとする者にとっても都合がいい、ということでもあります。新たなシステムには、新たなセキュリティが必要で、この開発も同時進行で行われるでしょう。

何よりも、人工知能の発達により、子どもたちが、将来を幸せに暮らせるようになることが大切です。これまで、人の手によって行われていた作業をシステムに委ねる代わりに、全く新しい仕事が生まれてくることになると言われています。それは、いきなり降って湧いてくるものではなく、過去・現在からの延長上で生まれてくるものだと考えます。

子どもたちには、過去、そして現在を疎かにすることなく、また、現在の状況に固執することなく柔軟に生きていってほしいと願っています。

さて、六年生にとっては卒業まで二週間余り。もうしばらくは、飯田小学校のよきお手本となる子どもでいてください。

# お父さん・お母さん・地域の皆さん、私たちがいつも支えてくれてありがとう！ 卒業を祝う会・感謝の会

この一年間、飯田小を支え、下級生のよき見本となり、頑張ってくれた六年生へ感謝としての「卒業を祝う会」と、これまで飯田小学校を応援し、色んな場面で支えて下さった地域の皆さんや保護者の皆さんに「感謝する会」が、一日(土)に行われました。

当日は、天候も良く暖かい日となりました。数多くの保護者の皆さんとこれまで支えて下さった「読み聞かせボランティアの皆さん」「長寿会の防犯ボランティアの皆さん」「自転車教室などでお世話になった珠洲警察署の皆さん」「学校評議員の皆さん」「課外活動指導者の皆さん」「授業でお世話になった町の先生方」に来ていただき、盛大に開催できました。

今年も飯田小の子ども達は、堂々と自分たちの思いを発表することができました。どの学年も学んだことを生かしながら、のびのびと表現していました。在校生の「大好きな六年生のために、この会を良い会にしたい」という思いも、随所から伝わってきました。

主役の六年生も、「ぼくらはこうしてやってきた」と題して、学校のリーダーとして、たくさん困難はあったけれど、自分を信じて仲間を信じて共に力を合わせてきた自分たちの姿を演じました。最後に踊ったダンスは、動きのキレも良く、在校生の憧れとなりました。そして、保護者や地域の方々、友だちに支えられ今の自分たちがあることを、劇の内容を通して伝えてくれました。

全校合唱の歌「虹」は、六年生が大好きな歌です。「ぜひこの歌で全校合唱をしたい」と、六年生が校長先生に紹介と説明をして、決まりました。今年も、体育館いっぱいに素敵な歌声が広がりました。

また、PTAの皆様による合唱「アイノカタチ」も、しつとりと歌いあげてくださいました。歌の後のスライドからも、お子さんに対する深い愛情が伝わってきました。



### 縄跳び集会

二月四日(火)

冬休み前から、寒さに負けない体力づくりとして取り組んできた縄跳び。恒例の「なわとび集会」が行われました。

この集会では、個人の縄跳びや各縦割班の8の字跳び、チャレンジタイム等がありました。特に、高学年が軽やかに難易度が高い技を成功させ、下級生に「あんな風に、難しい技ができるようになりたい。」という思いを抱かせるきっかけとなりました。

また、各班の8の字跳びが今年もパワアップし、どのグループもとても上手でした。特に、マスカットグループは、三〇回(三分間)跳んだという高記録を出しました。一年生から六年生までの混合チームですから、この記録は大変に高いものです。どの班も、上級生が下級生をサポートし、下級生も必死についていく姿が見られ、高記録が次々に出ました。

寒い中の応援、ありがとうございます。



### 長寿会の皆様から6年生へのサプライズ

卒業を祝って、長寿会の皆さんから、交通安全を願った手作りのストラップと、珠洲交通安全協会から反射材用品が贈られました。とても素敵な、そして嬉しいサプライズでした。ありがとうございます。



### ベルマークでバトミントンセット購入

一〇月末に今年度のベルマークの集計をしていただき、送った点数は、八六一三点でした。昨年度までの残りとお合わせて、六年生が選んだバトミントンセットを購入しました。ありがとうございます。引き続き、ベルマーク収集にご協力をお願い致します。



### 書き損じはがき等

冬休み前に書き損じはがきのご寄付をお願いしました。届けて下さったものは、視聴覚障害協会へと送らせていただきました。

### おはし検定 上手に持てるかな

5級	置いてあるはしをとって、正しくもつことができる。
4級	はしを正しく持って動かすことができる。(カチカチを10回連続で)
3級	おいてあるはしを正しい持ち方で持ち、「ひよこ豆」を1個つまむことができる。
2級	正しい持ち方で10秒以内に「金時豆」3個を移動させることができる。
1級	正しい持ち方で10秒以内に「小豆」5個を移動させることができる。
名人	30秒間に正しいはしのもち方で「小豆」15個を移動させることができる。

おはしを正しく使えるようになるために、昨年度からおはし検定に取り組んでいます。昨年名人になった九名の内七名が卒業してしまい、今年には名人二人からの挑戦でした。検定の内容は、上の表の通りです。

一年生は親子会でお箸の持ち方も学んでいました。今のうちに、おはしを正しく使えるようにしたいですね。



### 珠洲市文化賞受賞

今年度、明るい選挙推進標語で選挙管理委員会委員長賞をもらった、五年濱野日菜子さんが受賞しました。おめでとうございます。



### 六年生恒例 スキー体験 in 一里野

今年度は積雪がなくなり一度延期になりましたが、なんとか雪が積もり、スキー体験をすることができました。子どもたちも保護者の方々も、雨にも雪にも風にも負けず、元気にスキーを楽しみました。

この親子会スキーは、もう二〇年以上続いています。奥能登の子どもたちとついで、貴重な体験となつていきます。お世話してくださった方、指導してくださった方に感謝します。



学校からいろいろなアンケート類が出ましたが、皆様には真摯にご協力いただきました。ありがとうございます。

その中に、「体罰に関する調査」がありました。これは学校職員でなく、PTA役員の方々によって開封をしました。体罰はなかったと報告を受けました。